

第1681回 2015.4.21

2014-2015

LIGHT UP ROTARY

半田南ロータリークラブ ●創立：1980.2.12 ●認証：1980.2.25

■会長／榊原 肇 ■幹事／岩部 雅人 ■例会／毎週火曜日 半田商工会議所
愛知県半田市銀座本町1の1(半田商工会議所内) TEL.(0569)21-0324 FAX.(0569)23-4546



- 司 会 S. A. A 杉浦 豊幸君
- ソングリーダー 杉浦 豊幸君
- ロータリーソング 「それこそロータリー」
- 今月の歌 「四季の歌」
- ピアノ 中田美由紀さん
- ゲスト NPO法人 半六コラボ 杉浦 明巳様
阿部 麻子様
- ビジター 加藤 知成君 (東知多RC)

会長挨拶

会 長 榊原 肇君



先週の土曜日4月18日、中榊半六家の庭園「半六庭園」が新たに開園しオープニングイベントが開催されました。半六邸は、明治22年に建てられた半田の豪商、中榊半六家の本宅です。半田運河沿いの、900坪におよぶ敷地には、母屋、離れ、職人小屋、茶室、蔵など、当時の富豪の暮らしぶりが伺える建物群が現存しています。2009年に半田市が取得し、「母屋解体、公園整備」と新聞報道され、それに反対する多くの署名が集められ、半田市は取り壊しを留保しました。2012年、半六コラボが主な建物を耐震改修して活用する計画を提案したことで、市は方針を転換し、半六コラボと協力して整備計画を進めることとなり、手始めとして庭園の整備を行いました。本日は杉浦明巳さんをお招きして半六コラボの活動についてお話を伺います。

4月12日は、ジョナス・ソーグ博士が1955年にポリオワクチンを開発してから60周年という記念すべき日でした。安全で効果的であるとして今日に至るまで利用されているこのワクチンが大きな後押しとなり、この60年の間に世界におけるポリオ発生数は99%減少しています。現在、常在国は3カ国（アフガニスタン、ナイジェリア、パキスタン）を残すのみとなり、ポリオという恐ろしい病が世界からなくなる日まで、本当に「あと少し」のところまで来ています。

ソーグ博士による不活化ワクチンは、世界的なポリオ

撲滅活動の進展に欠かせないものですが、このワクチンが広く利用される以前は、米国だけでも年間35,000人がポリオに感染していました。ワクチン導入から2年後の1957年には発生数が90%減少、1979年には米国でのポリオ撲滅が達成されました。

しかし、世界規模でこのワクチンの効果が表れるまでには時間がかかりました。世界規模でのポリオ撲滅への取り組みとして、ロータリーが世界保健機関（WHO）、ユニセフ、米国疾病対策センターとともに「世界ポリオ撲滅推進活動」を開始した1988年、実に125カ国でポリオが子どもたちの健康を脅かしていたのです。それから四半世紀を経た現在、常在国は3カ国となり、ナイジェリアでは現在、ポリオの無発生が8カ月継続しており、アフリカ大陸でのポリオ撲滅が目前に迫っています。

ロータリーニュース10-Apr-2015 より

中榊半六邸の建物も後世に残せるよう、着実な運動に繋がっていくように願っています。

委員会報告

●出席委員会

第1681回例会 4月21日(火) 天気(晴)

本日の例会は30名の出席にて、出席率は85.71%です。なお、前々回は3名のメーキャップにて97.06%に訂正します。

●Smiling Box

新美 茂君 久しぶりの青空です。

石川 勝彦君 JR西日本脱線事故から丸10年、「科学は進歩したが人間は進歩していない。」改めて実感してます。残念！。

早退します。 近藤 敏通君

合計3名 5,000円



ロータリー財団寄付 ベネファクター 都築 利全君

